

L-カルニチン-13C 塩化物

Cat. No. COEC-092

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 L-カルニチン-13C 塩化物は脂肪酸代謝の必須補因子であり、脂肪酸を内因性ミトコンドリア膜を通して輸送するために必要です。主に肝臓と腎臓で合成され、心臓と骨格筋に最も高い濃度が見られます。

用途 脂肪酸代謝の必須補因子

別名 AG-B-72503

製品情報

CAS登録番号 541-15-1 (unlabeled)

分子式 C₆(13C)H₁₆CINO₃

分子量 198.65